

## JFA第9回全日本女子U-15フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名称 JFA第9回全日本女子U-15フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
4. 後援 未定
5. 期日 2018年8月11日(土)・8月12日(日)
6. 会場 取手グリーンスポーツセンター(8月11日)  
〒302-0032 取手市野々井1299 TEL 0297-78-9090  
水海道総合体育館(8月11日、12日)  
〒303-0042 常総市坂手町3552 TEL 0297-27-1211
7. 参加資格
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降生まれた選手であることとし、女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① 日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であることとし、女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (3) 都道府県大会、地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (4) 参加者は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
8. 参加チーム 9チームを上限とする。
9. 参加申込
  - (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。
  - (2) フットサル大会登録票、プライバシーポリシー同意書を下記申込先へ電子メールにて申込むこと。  
【申込先】  
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会  
3種担当 大窪 学  
E-mail : vandesar119@yahoo. co. jp  
【締め切り】  
2018年7月12日(木)
- (3) 選手の追加、変更は、3名を上限とし2018年7月20日(金)を締め切りとする。なお、対象となる選手は、前述の参加資格を満たしていること。
10. 参加費 10,000円  
【振込先口座】  
銀行名 常陽銀行水戸駅南支店 [店番133]  
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 代表 市毛和夫  
口座番号 普通預金 1122654  
※振り込みは必ずチーム名で行うこと。  
【支払期日】  
2018年7月12日(木)  
※気温が高く冷房を使用する場合は、参加チームで別途費用を負担すること。
11. 大会形式 予選ラウンド上位チームが決勝ラウンドへ進出する。
  - (1) 予選ラウンド 3チームによるリーグ戦を行い、上位のチームが決勝ラウンドへ進出する。  
予選ラウンドにおける順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- I. 当該チーム内の対戦成績
- II. 当該チーム内の得失点差
- III. 当該チーム内の総得点数
- IV. グループ内の総得失点差
- V. グループ内の総得点数
- VI. 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告1回 1ポイント
  - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
  - (ウ) 退場1回 3ポイント
  - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- VII. 抽選

(2) 決勝ラウンド ノックアウト方式により順位を決定する。

(3) 参加チーム数によっては、大会形式の変更もあり得る。

12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。

(2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール

(3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員4名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。

(4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 大会登録後は番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。
- b. ユニフォームの広告表示については、日本協会の「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
- c. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、大会当日に持参すること。
- d. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
- e. ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。但し、ショーツの登録と色が違うものは認めない。
- f. 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は整数の1から99を使用するものとし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。
- g. ゴールキーパーについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインを基本とするが、大会登録された他の色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォーム中から選択して着用することができる。但し、マッチコーディネーションミーティングで承認された場合に限り着用が認められる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
- h. その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

② シューズ 靴底の接地面が紺色もしくは白色、または無色透明の屋内用フットサルシューズ、屋内用トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。スパイクシューズ及び靴底の接地面が着色されたものは、ノンマーキングシューズでも使用不可とする。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

③ ビブス 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 予選ラウンド、決勝ラウンドともに16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとする。

② ハーフタイムのインターバルは、3分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

① 予選ラウンド 引分け

- ② 決勝ラウンド PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝戦 6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由のより試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。
14. 組合せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。
15. 懲罰規定
- (1) 当大会において異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律・フェアプレー委員会で決定する。委員長は、本委員会の委員長とする。
- (3) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合は、大会規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律・フェアプレー委員会が決定する。
16. 代表者会議 各日とも9:00より行う。
17. 表彰 優勝、準優勝チームに賞状を授与する。
18. 関東大会 優勝チームは関東大会に出場する義務と権利を有する。  
期日 2018年11月24日(土)、25日(日)、12月1日(土) ※予定  
会場 山梨県小瀬スポーツ公園体育館 ※予定
19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。
20. その他
- (1) 大会登録選手は電子選手証(写真貼付)の写し、及び選手変更届(追加届を含む)を持参すること。
- (2) 予選ラウンドにおいては、マッチコーディネーションミーティングは行いません。代表者会議の席で予選ラウンドに着用するユニフォームを決定しますので正副ともに携行してください。
- (3) 競技者と異なる色のビブスを2色用意し携行すること。
- (4) 各試合30分前にメンバー表を大会本部へ提出すること。
- (5) 決勝ラウンドにおいては、試合開始予定時間の30分前にマッチコーディネーションミーティングを実施する。
- (6) ボールを使つての練習は、決められた場所以外禁止とする。また、体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
- (7) その他、大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
- (8) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。
21. 問合せ先
- 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会  
委員長 宮川 直也  
携帯 090-4026-1117  
E-mail [niceshot1023@yahoo.co.jp](mailto:niceshot1023@yahoo.co.jp)  
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会  
3種担当 大窪 学  
携帯 090-1996-1891  
E-mail [vandersar119@yahoo.co.jp](mailto:vandersar119@yahoo.co.jp)